

陳情第 1 2 号		受理年月日	令和 7 年 2 月 1 8 日
付託委員会	建 設 建 築 委 員 会		
件 名	旧クロサキメイトビル跡の一日も早い再生について		
要 旨 旧クロサキメイトビルが閉鎖され、すでに 4 年が経過した。 当初、(株)メイト黒崎の破産管財人は、地元に貢献できる人に任意売却したいとの意向で手続を進めていたが、条件に合う応札がなく、その後同不動産を破産財団から放棄することとなった。現在は、実質的な管理処分権者がなく、再生に向けた道筋が全く見えないだけでなく、J R 黒崎駅前を暗い雰囲気包み、不便な状況を創出するなど、多大な悪影響を及ぼし続けている。 本市の基本構想・基本計画である新ビジョンの中では、黒崎地区のまちづくりの方向性として「都市型住宅の集積促進により居住人口の増加を図るとともに、多世代が交わり支え合うまちをつくります。また、個性的、特徴的な店舗の出店促進やにぎわいづくりなどにより、歩いて楽しいまちなかを創出します。」と明記されている。 新ビジョンに基づき黒崎のまちづくりを進めるための一丁目一番地となるのが旧クロサキメイトビルの再生であり、旧クロサキメイトビル問題の解決なしには、黒崎のまちづくりは進まないと考える。 ついては、旧クロサキメイトビル跡の開発は、土地所有者等の当事者任せにするのではなく、本市の最重要課題として、市役所の総力を挙げて積極的に関与・支援し、この町のポテンシャルを最大限生かすために、商業施設やオフィス等を含めたにぎわいの拠点として一日も早く再生させるべく全力を尽くすよう、切に求める。			